

不二速報



発行日 2010年4月22日

第1号 2010年度執行部紹介号

10年度役員紹介 ～一年間よろしく願っています～

○ 執行委員長 芳賀 直哉 (本部・図書館)

今年度執行委員長を仰せつかりました大学教育センターの芳賀直哉です。最近
は組合の役員も若返っているなか、ひとり平均年齢を引き上げてしまい忸怩たる
想いがありますが、昔とった杵柄 (もう十分に錆び付いていますが) と経験がお
役に立てればと思います。抱負とって特にはないですが、執行役員のみなさまの
足をひっぱらないこと、融和を旨とすることが委員長の役目と心得て務めていき
たいと思います。

○ 副執行委員長 森野 聡子 (情報学部)

学生運動のあとの「しらせ世代」にとって、「組合」には、とんがって、しんど
い響きがあります。「戦う」のも「団交」もこわ〜い私でもできる組合活動の一步
として、組合ジャーゴンをやめて普通の言葉で皆さんに発信し、組合加入は労働
者の権利であるという意識を共有できるようがんばります。

○ 書記長 岡端 隆 (教育学部)

教育学部保健体育講座の岡端です。野球で例えると、今まで外野席側から組合
に参加していましたが、このたびプレーをしなければならなくなりました。「チ
ームプレー」をモットーにしていますので、執行委員のみなさま、そしてなによ
りも組合員みなさまのご支援、ご協力のもと、一丸となってがんばりたいと思
います。よろしく願っています。

○ 執行委員 森本 隆子 (人文学部)

今年の中執は女性が3名！ 組合の広く自由な青空の下、サバルタンが尽きせ
ぬ思いを溢れる言葉に託したら...、と、ついそんな楽しい光景を夢見ています。
どうぞよろしく願います。

○ 執行委員 河村 祥子 (人文学部)

人文学部経済学科の河村と申します。
赴任3年めとなり、大学をとりまく厳しい環境に
ついて、おぼろげながら感じるようになってきた
ようです。
私個人に出来ることが多いとは思われませんが、「みんなの組合」が皆さまに有用なものとし
て機能し続けるために、与えられた役割を精一杯つ
とめて参りたいと存じます。
宜しくご指導のほどお願い致します。



静岡大学教職員組合
<http://www.jade.dti.ne.jp/~suu/>

静岡：
〒422-8529
静岡市駿河区大谷 836

TEL/FAX:
054(236)0173 (直)
2790 (内線)

E-mail
suu@jade.dti.ne.jp

浜松：
〒432-8561
浜松市中区城北三丁目 5-1

TEL/FAX:
053(475)9035 (直)
3910 (内線)

E-mail
suu-seibu@vcs.wbs.ne.jp

目次：	
10年度役員紹介	1~2
第1回団体交渉日程 および申し入れ事項	2~3
4.2 組合ガイダンス の報告	3~4
組合からのお知らせ	4

○ 執行委員 色川 卓男 (教育学部)

教育学部の色川です。消費生活科学専攻という定員10名の弱小専攻におります。弱小専攻のため、担当教員も少なく、日々専攻の仕事に追われて、組合にはなかなか関わることができませんでした。今回も専攻の仕事を抱えたまま参加することになってしまい、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、組合の仕事も全うできるよう、できる限り努力したいと思います。よろしくお願い申し上げます。

○ 執行委員 石原 剛志 (教育学部)

教育学部の石原です。2歳と5歳の子どもを共働きで育てています。

小さな私立大学から静岡大に赴任してきて4年目。こちらに来て驚いたのが、職員のみなさんの少なさ、多くの方が不安定な身分に置かれているということ、教員の研究費の少なさでした。赴任前、法人化されたとはいえ、小さな私立大学に比べれば条件はいいのではないかと想像していたのですが、それは間違いでした。基本的には、大学政策の問題だと思いますが、同じ地方の国立大学法人でも、もっと働きやすく、働きがいのある職場をつくっている

ところもあると思います。そのために、少しでも前進させることができれば幸いです。

○ 執行委員 石田 明広 (工学部)

工学部電気電子工学科の石田です。執行委員は20年ほど前に一度経験がありますので、今回で2度目です。役割分担は、組織・法制になります。よろしくお願い致します。2年前には工学部・情報学部支部を中心に地域調整手当ての東西格差是正に取り組みました。静岡5%、浜松・藤枝・島田地域2%から、浜松・藤枝・島田地域が3% (要求は2009年度4%、2010年度から同率) に上がりました。現学長にも署名頂いているかと思しますので、同率支給に向けても取り組みたいと思います。

○ 執行委員 立元 雄治 (工学部)

執行委員としてお手伝いさせていただくことになりました。

主に調査広報ということですので、この1年間勉強させていただきながら、皆様に有用な情報を提供できればと思っております。

よろしくお願い申し上げます。



4月2日、09年度10年度役員引き継ぎを行いました。

旧役員の皆様は、ほっと安堵の笑顔で。新役員の皆様は、いくぶん硬く引き締まった面持ちで。対照的な表情が、とても印象的です。

第1回団体交渉 5月27日開催決定

4月9日、10年度三役および09年度委員長、書記長の5名で、人事・労務課長ほか大学担当者との顔合わせとともに、第1回団体交渉を申し入れました。申し入れ事項は次のとおりです。

その後、日程は5月27日でとの連絡がありましたので了承いたしました。

1. 静岡大学教職員組合三原則の確認
2. 静岡大学の方針について
 - 1) 教育研究の組織改革について
 - 2) 基盤的教育経費の確保について
 - 3) 教職員の待遇改善への支出について (これまでの剰余金体質からの転換)
 - ①静岡浜松間の交通費での新幹線代全額支給
 - ②入試業務手当の積み増し
 - ③振替休日の実質的な確保
 - 4) 前学長体制からの引き継ぎ事項について (2009年度第2、3回団体交渉)
 - ①法人化後採用の非常勤職員の一律雇止めについて:他大学の事例の検討状況(京都大学の雇用手続き改正)
 - ②静岡大学における男女共同参画の推進:男女格差問題についての、制度面での検討状況及び基礎的なデータの収集計画について
 - ③技術職員の待遇改善:公募採用問題への対処、技術専門員の定数の問題の改善。
 - ④浜松キャンパスでの任期付助教の待遇の改善:国際学会での研究発表の旅費助成等
 - ⑤非常勤職員の待遇改善について:看護休暇の新設
 - 5) 「人件費削減計画及び教員の戦略的配置について」の今後の見通し
3. 継続の課題
 - 1) 東西両キャンパス地域調整手当支給率の改善 (当面、静岡5%、浜松4%に)
 - 2) 静岡大学の技術専門職員の選考基準の改善。
 - 3) 非常勤職員 (パート職員) の労働条件について
 - ①非常勤職員の職務内容についての認識
 - ②非常勤職員の待遇改善 (一時金支給、夏期休暇5日、時給単価の改善)
 - (3-2-1) 人事院事務総長通知 (08.8.26) に基づく一時金支給
 - (3-2-2) 夏期休暇5日あるいは年末年始での年次休暇
 - (3-2-3) 時給単価の改善
 - (3-2-4) 大学の夏期休業の実施に当たってパート職員が年給を充てるという制度の撤廃
 - 4) 非常勤職員の正規職員への登用試験の改善
 - ① 試験地の改善:静岡・浜松での同時開催または両地での隔年開催
 - ② 試験内容の改善:教養試験の見直し

4.2 新任教員の皆様への 「組合ガイダンス」を行いました

大学側が主催する新任教員研修会における昼休みの時間をお借りして、本年度も新・旧年度役員による組合の紹介ならびに勧誘を兼ねた「組合ガイダンス」を、4月2日(金) 大学会館にて行いました。

内容は、1. 前年度書記長による開会の辞と前年度組合役員の紹介、
2. 新年度執行委員長のあいさつ (写真) と新年度役員の自己紹介、
3. 組合の紹介 (組合の活動内容や



加入された場合のメリット等)、4. ろうきんの説明、5. その他、質疑応答等でした。

昼休みなのでお弁当とお茶を用意させていただき、研修会における新任教員の先生方の緊張をほぐしながら、リラックスムードで話を進めました。短い時間でしたので、多くのことは語れませんでした。新任教員の皆様が関心をもたれたことに期待しております。各支部組合員の皆様におかれましても、新任教員のみならず新任職員の方々へもお声をかけていただけましたら幸いです。

多くの方に組合への関心を持ってもらうため、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

新しい組合ちらしができました。組合員拡大にご活用ください。

組合からのお知らせ

5/1は第81回メーデーです

静岡：駿府公園・東御門前広場
 9時集合 9時30分開始
 浜松：浜松城公園・中央芝生広場
 9時30分受付 10時～
 (ほか、静岡各地域で実施)

◆ お弁当と飲み物をご用意します。
 4/28(水) 12:00までに
 参加をご連絡ください。

おいしい新茶販売中！
安全でおいしいお茶を食卓に
今年からティーバッグ始めました！

◇ 新茶、紅茶、二番茶、ほうじ茶と種類いろいろ
 ◇ ティーバッグは一番茶の緑茶と紅茶の二種類
 とてもおいしいお茶です。ぜひご利用ください。

商品、価格等は組合HPでご確認ください。
 お申し込みは、申込書・メールをお願いします。
 申込〆切 5月10日(月)

静岡県母親大会
「いま手をつなぎ語りあおう安心してらせる明日を！」

☆と き：5/16(日) 10時～16時 ☆ところ：静岡県立小笠高等学校
 ☆記念講演：伊藤千尋さん(朝日新聞記者・ジャーナリスト)
 「世界68カ国現地取材から見た憲法を活かす世界の人々」
 ほか各地の報告や、25項目の分科会など、内容は盛りだくさんです。
 ☆参加費：1000円(高校生以下無料) 保育もあります。

分科会には
 笹原 恵先生
 (情報学部)も
 助言者として
 参加されます

“地震県静岡”
 突然の災害に
 備えませんか

教職員共済で「自然災害共済」が4月1日スタート！

※火災共済との同口同時加入が必要です。
 加入希望の方、興味のある方は、書記局または教職員共済のHPまで。
<http://www.kyousyokuin.or.jp/index.html> または